



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場取引所 大 名

上場会社名 VTホールディングス株式会社

コード番号 7593 URL <http://www.vt-holdings.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高橋 一穂

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 山内 一郎

TEL 052-203-9500

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	65,607	△2.5	4,117	5.1	4,027	8.3	3,080	63.8
23年3月期第3四半期	67,312	7.8	3,916	58.8	3,720	66.2	1,880	83.0

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 3,086百万円 (57.3%) 23年3月期第3四半期 1,961百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	89.61	86.87
23年3月期第3四半期	55.13	52.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	66,727	15,461	21.8	424.58
23年3月期	65,730	13,101	18.6	353.23

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 14,548百万円 23年3月期 12,252百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
24年3月期	—	8.00	—		
24年3月期(予想)				12.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成24年2月7日)公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

24年3月期(予想) 期末配当金の内訳 特別配当 4円00銭

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	94,000	1.4	6,200	4.7	6,000	5.3	4,000	44.7	116.46

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期3Q	36,793,678 株	23年3月期	36,793,678 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	2,527,332 株	23年3月期	2,106,332 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期3Q	34,374,858 株	23年3月期3Q	34,112,238 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①業績全般の概況

当第3四半期連結累計期間の国内の新車販売市場は、東日本大震災やタイ洪水による自動車メーカーの減産の影響を受け9月までは前年比で減少が続きましたが、メーカーの生産体制の復旧が進み10月以降は前年を上回る状況で推移しております。

当社グループにおきましても、中核事業であります自動車販売関連事業における新車、中古車を合わせた自動車販売台数は37,440台と、前年同期に比べ4,089台（9.8%）減少となりましたが、10月からは前年比でプラスに転じております。

当社グループでは、国内新車販売市場が長期的に縮小傾向であることから、かねてより新車・中古車の粗利の改善、サービス部門やレンタカー部門の売上拡大や収益性の改善、経費削減、財務体質の強化等に継続的に取り組み、新車販売台数の減少に充分対応できる企業体質を構築してまいりましたので、今期におきましても、売上高は前年同期実績を若干下回っておりますが、利益面では前年同期実績を上回る水準で推移しております。

また、かねてより、環境関連事業において他社との業務提携、資本提携の検討を重ねてまいりましたが、平成23年6月14日に省電力制御機器装置の設計、開発、製造及び販売にかかる事業を譲渡し、特別利益13億7百万円を計上いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年12月31日までの9ヶ月間）の連結売上高は656億7百万円（前年同期比2.5%減）、営業利益は41億17百万円（前年同期比5.1%増）、経常利益は40億27百万円（前年同期比8.3%増）、四半期純利益は30億80百万円（前年同期比63.8%増）となり、当第3四半期の営業利益、経常利益、四半期純利益はいずれも過去最高となりました。

②セグメントの業績概況

[自動車販売関連事業]

新車部門では、上期のメーカーの減産の影響を受け、ホンダ車の販売台数が3,291台（前年同期比10.3%減）、日産車の販売台数が10,586台（前年同期比7.1%減）、その他の外国車を含めた当社グループの新車販売台数は15,156台（前年同期比1.7%減）となりましたが、10月以降の販売状況は好転しております。

中古車部門では、円高の影響等により輸出台数が5,131台（前年同期比7.8%減）となり、新車販売台数の減少に伴う下取車の在庫減もあり、国内販売を含めた当社グループの中古車販売台数は22,284台（前年同期比14.6%減）となりました。

サービス部門では、点・車検、修理、手数料収入等の収益性向上に注力し、車両販売台数が減少する中で、前年並みの収益を確保いたしました。

レンタカー部門では前連結会計年度に新規出店した店舗と既存店の稼動が堅調に推移し、増収増益を確保いたしました。

以上の結果、売上高は637億44百万円（前年同期比1.6%減）、営業利益は42億24百万円（前年同期比12.8%増）となりました。

[環境関連事業]

環境関連ビジネスとして省電力装置の製造販売事業を主にイギリス、中国、シンガポール、オーストラリア、南アフリカ共和国等の地域において推進してまいりましたが、今般、主要な海外販売代理店の1社に事業を譲渡し、同時に当社グループは譲渡先企業の株式の一部を取得いたしました。譲渡先企業は連結の範囲には含まれませんが、引き続き当社グループも協力し、省電力装置の製造販売事業の拡大を目指すこととなりました。

以上の結果、売上高は3億19百万円（前年同期比72.0%減）、営業利益は40百万円（前年同期比83.7%減）となりました。

[住宅関連事業・その他]

住宅関連事業及びその他の業績につきましては、「4. 四半期連結財務諸表 (5) セグメント情報等」に記載のとおりであります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は667億27百万円となり、前連結会計年度末657億30百万円と比較し9億97百万円増加いたしました。流動資産は221億46百万円となり、15億12百万円増加いたしました。これは主に商品の増加、現金及び預金の減少によるものであります。固定資産は445億81百万円となり、5億14百万円減少いたしました。これは主にのれんの減少によるものであります。

負債合計は512億66百万円となり、前連結会計年度末526億28百万円と比較し13億61百万円減少いたしました。流動負債は383億83百万円となり、5億70百万円増加いたしました。これは主に買掛金、短期借入金の増加、未払法人税等、預り金、賞与引当金の減少によるものであります。固定負債は128億83百万円となり、19億32百万円減少いたしました。これは主に長期借入金の減少によるものであります。

純資産合計は154億61百万円となり、前連結会計年度末131億1百万円と比較し23億59百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成23年11月7日付け「平成24年3月期 第2四半期決算短信」から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,412	5,069
受取手形及び売掛金	2,964	2,273
商品及び製品	4,518	7,753
仕掛品	241	424
原材料及び貯蔵品	107	57
その他	6,417	6,587
貸倒引当金	△27	△19
流動資産合計	20,634	22,146
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,755	16,708
減価償却累計額	△10,628	△10,803
建物及び構築物（純額）	6,127	5,904
機械装置及び運搬具	2,427	2,638
減価償却累計額	△1,342	△1,456
機械装置及び運搬具（純額）	1,085	1,181
土地	16,496	16,378
その他	5,519	6,256
減価償却累計額	△2,561	△2,991
その他（純額）	2,958	3,265
有形固定資産合計	26,667	26,730
無形固定資産		
のれん	11,031	10,494
その他	657	632
無形固定資産合計	11,688	11,126
投資その他の資産		
投資有価証券	4,864	4,889
その他	2,089	2,086
貸倒引当金	△213	△251
投資その他の資産合計	6,739	6,724
固定資産合計	45,095	44,581
資産合計	65,730	66,727

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,246	11,730
短期借入金	16,080	17,751
未払法人税等	1,734	416
賞与引当金	780	370
その他	8,970	8,114
流動負債合計	37,813	38,383
固定負債		
社債	359	561
長期借入金	9,606	7,628
退職給付引当金	519	517
役員退職慰労引当金	252	340
資産除去債務	241	244
その他	3,836	3,591
固定負債合計	14,815	12,883
負債合計	52,628	51,266
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,493	2,493
資本剰余金	1,037	1,036
利益剰余金	8,841	11,301
自己株式	△286	△432
株主資本合計	12,086	14,399
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	166	156
為替換算調整勘定	—	△7
その他の包括利益累計額合計	166	149
新株予約権	53	48
少数株主持分	796	863
純資産合計	13,101	15,461
負債純資産合計	65,730	66,727

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	67,312	65,607
売上原価	52,701	51,031
売上総利益	14,610	14,576
販売費及び一般管理費	10,694	10,458
営業利益	3,916	4,117
営業外収益		
受取賃貸料	51	91
持分法による投資利益	133	112
その他	179	210
営業外収益合計	364	414
営業外費用		
支払利息	416	370
その他	143	133
営業外費用合計	560	503
経常利益	3,720	4,027
特別利益		
投資有価証券売却益	13	10
事業譲渡益	—	1,307
退職給付制度終了益	248	—
その他	10	76
特別利益合計	273	1,394
特別損失		
固定資産除却損	12	79
減損損失	9	38
投資有価証券評価損	50	22
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	131	—
その他	99	98
特別損失合計	303	238
税金等調整前四半期純利益	3,690	5,184
法人税、住民税及び事業税	1,412	1,658
法人税等調整額	350	418
法人税等合計	1,763	2,077
少数株主損益調整前四半期純利益	1,927	3,107
少数株主利益	46	26
四半期純利益	1,880	3,080

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,927	3,107
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34	△9
為替換算調整勘定	—	△8
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△3
その他の包括利益合計	34	△20
四半期包括利益	1,961	3,086
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,914	3,063
少数株主に係る四半期包括利益	47	23

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,690	5,184
減価償却費	1,321	1,740
のれん償却額	567	562
減損損失	9	38
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	45
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△455	△409
支払利息	416	370
固定資産除却損	12	79
投資有価証券評価損益 (△は益)	50	22
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	131	—
事業譲渡損益 (△は益)	—	△1,307
売上債権の増減額 (△は増加)	1,315	444
たな卸資産の増減額 (△は増加)	915	△3,171
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,795	1,205
その他	△504	△625
小計	1,679	4,178
利息及び配当金の受取額	55	56
利息の支払額	△408	△358
法人税等の支払額	△2,056	△3,671
法人税等の還付額	768	687
営業活動によるキャッシュ・フロー	38	893
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△788	△1,158
有形固定資産の売却による収入	363	574
投資有価証券の取得による支出	△121	△84
投資有価証券の売却による収入	165	99
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△22
貸付けによる支出	△201	△66
貸付金の回収による収入	291	84
事業譲渡による収入	—	494
その他	△25	△248
投資活動によるキャッシュ・フロー	△317	△327
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△866	2,815
長期借入れによる収入	5,010	2,324
長期借入金の返済による支出	△4,365	△5,453
配当金の支払額	△237	△620
その他	△335	△979
財務活動によるキャッシュ・フロー	△794	△1,914
現金及び現金同等物に係る換算差額	△32	△2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,105	△1,351
現金及び現金同等物の期首残高	6,982	6,352
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	7
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,877	5,009

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車販売 関連事業	環境 関連事業	住宅 関連事業				
売上高							
外部顧客への売上高	64,799	1,143	1,247	121	67,312	—	67,312
セグメント間の内部売上高又は振替高	47	2	109	475	634	△634	—
計	64,846	1,145	1,356	597	67,946	△634	67,312
セグメント利益又は損失(△)	3,743	247	△75	△1	3,915	0	3,916

(注) 1 その他は、グループ全社管理部門であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、すべてセグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車販売 関連事業	環境 関連事業	住宅 関連事業				
売上高							
外部顧客への売上高	63,744	319	1,420	122	65,607	—	65,607
セグメント間の内部売上高又は振替高	50	—	137	484	672	△672	—
計	63,794	319	1,557	607	66,279	△672	65,607
セグメント利益又は損失(△)	4,224	40	△55	△97	4,112	5	4,117

(注) 1 その他は、グループ全社管理部門であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、すべてセグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。